

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	指定なし
発信課	環境総務課
担当者	環境保全係 猪股
連絡先	電 話 0166-25-5350
	F A X 0166-29-3977
	E-mail kankyosomu@city.asahikawa.lg.jp

分 類	<input checked="" type="checkbox"/> イベント・行事    募集    契約・入札    会議・説明会    その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	令和4年4月28日(木), 5月13日(金), 5月20日(金) , 5月27日(金)
発表項目 (行事名)	アズマヒキガエル捕獲体験会の実施について
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	1. 趣旨 指定外来種アズマヒキガエルについて知識普及のための講座及び 捕獲体験を行います。 2. 日時    令和4年4月28日(木) , 5月13日(金), 5月20日(金) , 5月27日(金) 18:30~20:00 3. 場所    神楽岡公園 (同公園内緑のセンター集合)  4. 内容 (1)アズマヒキガエルのミニ講座 (4月28日, 5月20日のみ) (2)アズマヒキガエルの捕獲体験 5. 対象者    市民 (各日定員20名, 中学生以下は保護者同伴) 6. 受付        令和4年4月18日(月)から 7. 参加料    無料 (要申込) 8. 申込先    旭川市環境部環境総務課環境保全係 (0166-25-5350)
添付資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (案内文)    ・    無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合, 資料の内容を記入すること。なお, 別途冊子等の配付を希望 する場合は, その旨記入すること。
報道 (取材) に当 たってのお願い	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため, 事前に申し込みをお願いします。
備 考	

指定外来種

# アズマヒキガエル 捕獲体験会開催!

4月28日・5月13日・5月20日・

5月27日※雨天決行

集合場所：神楽岡公園 緑のセンター

時間：午後6時30分から8時00分まで

アズマヒキガエルは元々北海道には生息しておらず、本州以南から人の手で持ち込まれたカエルで、その繁殖力は強く、在来生物の捕食、在来生物との競合・駆逐から、地域の生態系に影響を与えるおそれがあります。

神楽岡公園のアズマヒキガエルを増やさない取組に参加しませんか。



アズマヒキガエル



昨年度体験会の様子

募集人数

各日 20名

募集対象

上記の日程に1回以上参加できる方。中学生以下は保護者同伴。

内容

アズマヒキガエルのミニ講座及び捕獲体験  
午後6時30分～午後8時00分予定

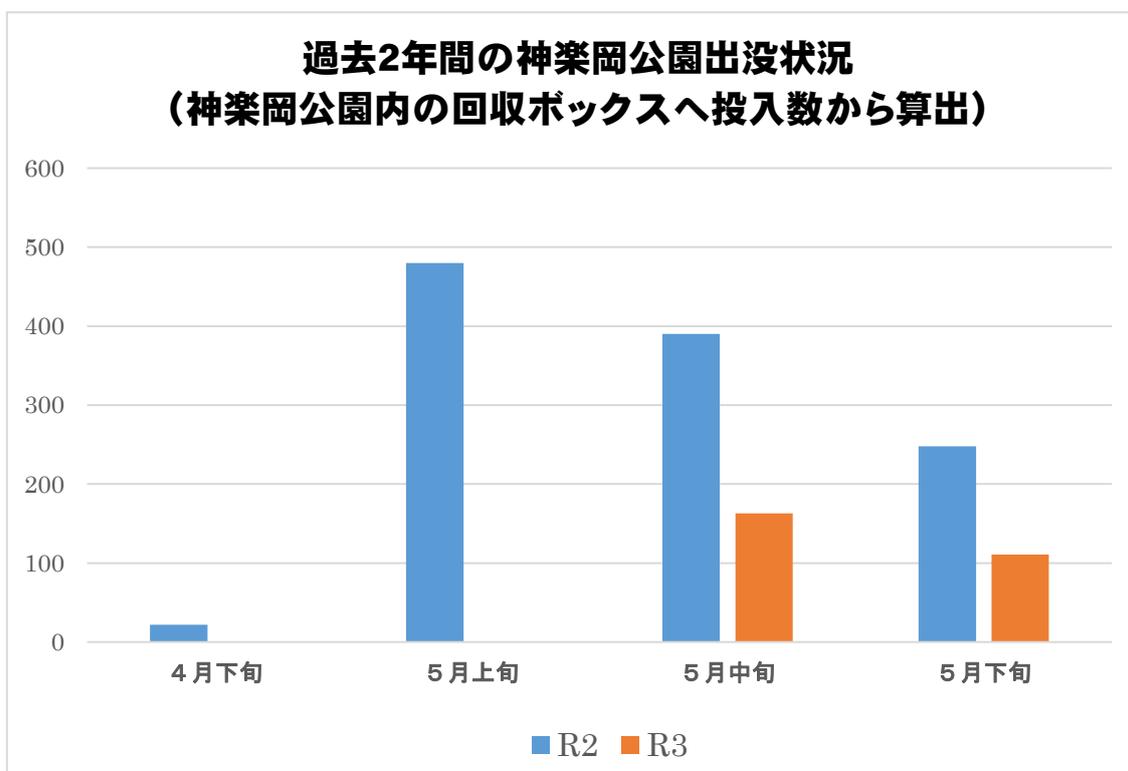
持ち物・服

懐中電灯，軍手，虫除けスプレー，雨合羽，長靴及び汚れてもいい服装  
※イベント中はマスクの着用をお願いします。

申込方法

参加には事前の申込みが必要です。こちらの連絡先にお電話ください。  
旭川市環境部 環境総務課 環境保全係 Tel：0166-25-5350

# 神楽岡公園でのアズマヒキガエル出没状況



令和2年は5月上旬に最も姿が見られており、令和3年は5月中旬から下旬にかけて姿が見られています。

# アズマヒキガエルについて

## 【アズマヒキガエルの特徴】

- ・ ずんぐりした体形の国内最大級のカエル。(頭胴長 8~16cm)
- ・ 目の後方に大きな分泌腺をもち、身を守るために白い毒液を汗のように分泌することがある。毒液に素手で触ると手が荒れることがある。
- ・ 背面に多数の丸い小隆起、腹面に白く不規則な小黑斑をもつ。
- ・ 長いひも状のゼリーに包まれた卵(10,000 個程度)を産む。ふ化までに要する期間は、7~10 日。



アズマヒキガエルの卵



在来種 エゾアカガエルの卵  
※間違えて取らないで

- ・ 幼体は体全体が濃い黒色をしており、卵塊から離れずに密集する習性がある。
- ・ 幼体は約 30mm に成長するが、変態直後は 10mm にも満たないサイズとなる。
- ・ ふ化から変態までの期間は、およそ 2 か月。



幼体の群れ

## 【アズマヒキガエルの行動】

- ・ 主に陸上で生活し、極端な乾燥下でなければ生存可能。(水辺を必要とするのは幼体まで)
- ・ 昼間は暗い場所(石の間や植え込みの中など)で眠り、夜になると動き出す。(夜行性)
- ・ 地面を這って移動し、昆虫・ミミズなど動くものは何でも食べる。ジャンプ力が弱い。
- ・ 春に冬眠から覚めると、池や水たまりなどの産卵場所へ移動する。
- ・ 体が大きい割に鳴き声は比較的弱く、「クッククツ・・・」と聞こえる。
- ・ 繁殖行動を終えた個体は産卵場所から分散し、もとの陸上生活に戻る。

**※注意** ・アズマヒキガエルにさわると、手がかぶれるおそれがあると言われて  
いるため、むやみに素手でカエルにさわらないでください。  
・アズマヒキガエルを捕まえて、他の場所で野外に放すことは、「北海道生物の多様性の保全等に関する条例」で禁止されています。